

授業科目名	臨床心理学		授業形態	講義	配当学期	1年(後期)
担当教員名	島本 裕士		単位数	1単位	時間数	30時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕</p> <p>臨床心理学についての理解を深め、その概念および役割等を学習する。 臨床心理学の目的、現代社会との関係、今後の発展と動向等を学習する。 国家試験を解けるだけのまとめを作成する。</p> <p>〔学習目標〕</p> <p>臨床心理学の理論、対象、診断の方法を理解する。 臨床心理学について理解し、自分なりの考えをもつ。</p>					
授業回数	授業内容					
第 1 回	p2 ガイダンス/臨床心理学的自己紹介 ※今後の講義内容および評価等の説明、他己紹介					
第 2 回	p5 臨床心理学とは/4大パラダイム/異常心理学 ※臨床心理学に関わる職種や歴史等が概論的講義					
第 3 回	p10 基礎心理学概論 ※臨床心理学の基礎となる基礎心理学を実施、「心理学」と重複					
第 4 回	基礎心理学ワーク ※2人1組のグループとなり調べ学習および発表					
第 5 回	p13 パーソナリティ理論/ビッグ5検査 ※自分・クラスメイトの性格の理解の一助となるよう暗記ではなく理解が必要					
第 6 回	パーソナリティ障害/ビッグ5理論 ※NEOPIRを基に異常心理学の理解を深める					
第 7 回	p18 心理面接とアセスメント ※表題+ROCFTおよびTMTを概説・実施					
第 8 回	p29 主な心理テスト ※YGテスト、PFスタディ、SCT、エゴグラム、バウムテスト					
第 9 回	p37 人間性心理学・クライエント中心療法 ※人間性心理学、クライエント中心療法、マズローの欲求階層説					
第 10 回	p41 精神分析療法 ※精神分析療法、防衛機制、精神分析の技法と発展					
第 11 回	p45 行動療法/認知療法/認知行動療法① ※行動療法を中心に実施、既知事項も過分に含まれる					
第 12 回	行動療法/認知療法/認知行動療法② ※認知行動療法中心に実施、既知事項も過分に含まれる					
第 13 回	p59 その他の治療② ※内観療法およびその他の心理療法の概説					
第 14 回	p65 まとめ学習① ※講義内容を概観し、国家試験をみる。まとめ学習を実施。					
第 15 回	まとめ学習① ※講義内容を概観し、国家試験をみる。まとめ学習を実施。					
評価方法	定期試験で評価する。(100%)					
教科書 参考図書	〔教科書〕 臨床心理学 最新 リハビリテーション基礎講座 医歯薬出版 山口加代子					
	〔参考図書〕 使用しない					
履修上の 留意点	配布プリントは講義初回に全部配布する。紛失の場合の再発行は行わない。 シラバス左端の数字は配布プリントのページ番号。 雰囲気を見ながらシラバス内容を一部改変する可能性あり。					
メッセージ	前期の続きです。前期の内容が入っていないと、理解できない箇所も出てきます。 復習しといてください。					